

## プログラム 第1日目 2025年7月26日土曜日

9:00 受付開始

9:25-9:30 開会の挨拶

9:30-11:30 シンポジウム1 座長：安友 康二（徳島大学）、中野 裕康（東邦大学）

組織の線維化を促進する新規分子の同定	仲矢 道雄（名古屋大学）
好中球様単球の分化機構と炎症疾患の病態形成における役割について	浅野 謙一（横浜市立大学）
ネクロプトーシスの進化的起源と保存性について	森脇 健太（広島大学）
細胞死に対する免疫応答の異常と肝線維化	伊藤 美智子（東京医科大学）
細胞膜脂質の動態異常とヒト疾患	瀬川 勝盛（東京科学大学）

11:40-12:25 評議員会・ポスター閲覧

12:30-13:30 ランチョンセミナー 共催：サノファイ 座長：椛島 健治（京都大学） 山内ホール

皮膚における自然リンパ球による抗原を介さない免疫応答 茂呂 和世（大阪大学/理化学研究所）

13:40-15:20 シンポジウム2 座長：中島 沙恵子（京都大学）、阿部 理一郎（新潟大学）

ケラチノサイトの機能的細胞死、コルネオトーシス	松井 毅（東京工科大学）
重症薬疹における表皮角化細胞の細胞死のメカニズム	長谷川 瑛人（新潟大学）
血管炎と細胞死	宮部 千恵（聖マリアンナ医科大学）
抗ウイルス免疫応答による老化細胞除去	長谷川 達也（京都大学）

15:30-16:30 オーラルセッション1

新規外因性アポトーシス誘導タンパク質 Reprimo	滝川 雅大（名古屋大学）
Early-peaking caspase-7 activity at the plasma membrane drives apoptotic phosphatidylserine exposure	篠田 夏樹（東京大学）
リポキトーシス実行因子 Lipo1 の個体レベルでの機能解析	陳 擘（北里大学）
インフラマソーム活性化によるネクロトーシス様細胞死と IL-1 放出	唐澤 直義（自治医科大学）
MEFV 遺伝子バリエーションの網羅的機能マッピングによる Pyrin inflammasome 活性化機構の解明	岩田 直也（京都大学）
発生過程でプログラムされた「細胞死を誘導しないカスパーゼ活性」の発見と感覚器官分化制御における機能の解析	山本 晃平（東京大学）

16:40-17:50 オーラルセッション2

細胞形態・動態予測 AI と LCI-S による炎症性細胞死の時空間ダイナミクス解析	鎌谷 高志（東京科学大学）
炎症性ヒト単球の希少サブセットにおける NLRP3 誘導性パイロトーシス依存的 IL-1 $\beta$ 産生	白崎 善隆（東京大学）
Real-Time Imaging of CTL-Induced Apoptosis through Granzyme B Secretion Dynamics	楊 倬皓（東京大学）
CD72 is a novel C1q receptor that inhibits B cell responses to apoptotic cells, crucial in the development of SLE	Walakulu Gamage Hashadi Nadeesha（東京科学大学）
ショウジョウバエゲノムワイド関連解析を用いた非感染性炎症の遠隔制御因子の解析	吉田 豊（東京大学）
シナプス除去を制御するスクランブラーゼ	圓岡 真宏（京都大学）
代謝ストレス応答における SAM 合成酵素の NADP(H)依存的機能と細胞運命制御の解明	光山 和希（東北大学）

18:00-19:00 ポスターセッション

19:00-20:30 懇親会 山内ホール

## プログラム 第2日目 2025年7月27日 日曜日

9:00-10:50 シンポジウム3 座長：井垣 達吏（京都大学）、三浦 正幸（東京大学）

寄生バチが宿主ハエ幼虫に誘導する上皮細胞特異的細胞死	島田 裕子（筑波大学）
Latecomer killing: 飢餓時の酵母の排他的な増殖抑制	小田 有沙（東京大学）
腸細胞の環境応答戦略	Sa Kan Yoo（理化学研究所）
“貪食”マクロファージを介したがん制御の遺伝的基盤	大澤 志津江（名古屋大学）
細胞競合を駆動する細胞の「フィットネス」を決定づけるメカニズム	井垣 達吏（京都大学）

10:55-12:25 シンポジウム4 座長：鈴木 淳（京都大学）、的場 聖明（京都府立医科大学）

抗体エンジニアリング技術を用いた細胞死の誘導	櫻井 実香（中外製薬株式会社）
表皮の恒常性維持におけるオートファジーの役割	村瀬 大樹（花王株式会社）
新規脂質過酸化抑制剤を基盤としたフェロトーシス関連疾患治療薬の創出	豊本 雅靖（京都大学）
The Elranatamab Model Informed Drug Development Journey	佐野 大和（ファイザー株式会社）

12:30-13:30 ランチョンセミナー 共催：サンファーマ 山内ホール

IL-23/IL-17 軸を標的とした治療から考える乾癬の病態理解の進展

柴田 彩（東京大学） 座長：川上 聡経（京都大学）

リン酸化によるリン脂質スクランブラーゼの活性化

長田 重一（大阪大学） 座長：田中 正人（東京薬科大学）

13:30-14:00 総会

14:10-15:10 オーラルセッション3

MLKL 活性化の下流に存在するネクロプトーシス実行の二つの独立した経路	阪口 翔太（京都大学）
表皮細胞における新陳代謝と細胞死の関連性の検討	池田 航（埼玉大学）
直鎖ユビキチンは尋常性乾癬のケラチノサイトにおける TNF- $\alpha$ /NF- $\kappa$ B シグナルを亢進させる	小阪 健一郎（京都大学）
TAOK1 を標的とした心筋細胞死の抑制と心不全治療薬の開発	小暮 雅哉（京都府立医科大学）
細胞傷害性 T 細胞による皮膚炎モデルにおける TNF $\alpha$ の重要性の検討	三宅 俊哉（京都大学）
がん発生を抑制する組織領域の構築メカニズムの解明	中西 與範（京都大学）

15:10-15:20 閉会の挨拶